



岡山産業保健推進センター

《おかやまさんぽメールマガジン》 第37号 2011年3月1日(火)

発行 岡山産業保健推進センター 所長 石川 紘



## I N D E X

- 1 深夜業従事者健康診断助成金の支給終了について
- 2 相談員アドバイス  
『第3回国際産業看護・第2回アジア産業看護ジョイント学術集会に参加して』  
保健指導相談員 福岡悦子
- 3 センターからのお知らせ（相談・研修・行事案内・新規教材）
- 4 トピックス  
\* 「母性健康管理研修会」を実施します！
- 5 調査研究のご案内  
\* 離職率は全国1位！岡山県介護の現場

- 
- 1 深夜業従事者健康診断助成金及び産業医共同選任助成金の支給終了について

---

「深夜業従事者健康診断助成金」は平成23年3月18日までの申請をもって助成金の支給を終了しますので、ご注意ください。

詳細はこちら

<http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/jyoseikin.pdf>

---

- 2 相談員アドバイス

---

### 第3回国際産業看護・第2回アジア産業看護ジョイント学術集会に参加して

保健指導相談員 福岡悦子

2010年8月6日～9日まで、第3回国際産業看護・第2回アジア産業看護ジョイント学術集会が日本産業衛生学会産業看護部会の主催で、ワークピア横浜において開催されました。1999年8月、岡山で開催したささやかな手作りの学会が2004年フィリピン、2007年タイでの開催で大きく花開き、2010年8月、産業看護部会によって見事な国際学会に育てて頂きました。ICOHN 通信最終便（2011.1.31 産業看護フォーラム）によると、24カ国337名（うち外国人79名）参加との報告でした。

2007年タイで開催された学会最終日、第3回ICOHNは2010年日本で開催と決定しました。その後、岡山県から出来るだけ多くの会員の発表と参加を目指し、岡山県産業看護部会等、機会あるごとに会員の皆さんに周知してきました。その結果、3題の口演発表、2題のポスター発表、そして17名の参加者と共に国際学会の雰囲気を楽しめることができました。岡山での開催から丸11年後のことでした。

以下にエピソードを紹介します。

①2010年3月4日、学会本部からフランス代表の基調講演座長の依頼を受けました。依頼を受けた途端、私の心臓は高鳴り、胸に刃物が突き刺さったような痛みがあり、引き受けるかどうか大変悩みました。発祥の地である岡山を立ててくださっているのは分かりますが、英語音痴の私にとって心の中は大騒動（大混乱）でした。当日たまたま奥井先生から電話があり、先生にも相談し、3日間考え、学会本部のご指導と援助をいただけるということで、清水の舞台から飛び降りる気持ちで引き受けることとしました。

②英語での発表は、イーオンで発音や息継ぎの指導を受け、毎日発表練習をしました。座長については紹介案を作成していただきました。前日に演者と同時通訳3名及び座長との事前打ち合わせが行われた際には、英語の達者な友人の同席を許可していただく等、学会本部の皆様方には一方ならぬお世話をいただき大変感謝しています。高校時代より苦手な英語から逃げ回って数十年、この大役を機に、昨年は真剣に英語に向き合いました。楽しみながら出来たことは意外でした。

③学会開催の約1週間前、フィリピンの会長ラリーさんとスウェーデンの代表アネッ

トさん、奥井先生が岡山に来られました。産業看護部会有志での歓迎会、國本さん、絹見さん、福岡らで岡山、香川、広島等を案内させていただき、本当に有意義な時間を過ごすことが出来ました。8月5日、3人のゲストと共に横浜に向かう新幹線の中で、奥井先生、アネットさんが私の両脇に座り、発表原稿の中で、特に表現の仕方についてチェックしてくださいました。お2人のお心遣いに感動しました。

④懇親会は横浜湾のクルージングで、河野啓子学会長から懇親会の司会を依頼されました。香川、岡山の仲間の協力を得て、浴衣姿で國本さんと司会進行を努め、“炭坑節”を紹介し、船内で参加者と一緒に踊りました。海外のゲストの方々が大変楽しんでくださったのが心に残っています。余談ですが、アネットさんも浴衣を着て日本情緒を味わってくださいました。

国際学会は、参加することに意義があるという状況からなかなか飛躍できませんが、今後も、出来る限り参加していきたいと願っています。

#### 【福岡悦子相談員のセミナー・研修会】

日 時： 5/10（火）14：00～16：00  
研修テーマ： 産業看護の定義・役割・職務  
内 容： 産業保健に従事する看護職の基本について学習します。

日 時： 6/7（火）14：00～16：00  
研修テーマ： 熱中症の予防  
内 容： 熱中症予防の基本について学習します。

場 所： 岡山第一生命ビルディング3階 共用会議室  
受 講 料： 無料

産業医研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

---

■ 産業医研修会 ■

産業医研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

対 象 者 :

日医認定産業医

基礎研修の単位は取れないが、参加を希望する医師

職場の健康管理に関わる保健師・看護師等産業看護職および人事労務担当者等

受 講 料 : 2,000 円

場 所 : 岡山労災病院 3階会議室

日 時 : 3/17 (木) 19:00~21:00

研修テーマ : 『心理的負担による精神障害等に係る業務上外の判断指針の  
一部改正とメンタル対応と労災』

講 師 : 高尾 総司 (岡山大学院 疫学・衛生学分野 講師)

岸本 卓巳 (岡山労災病院 副院長)

単 位 : 生涯研修 専門研修 1 単位 更新研修 1 単位

日 時 : 4/14 (木) 19:00~21:00

研修テーマ : 『職場におけるメンタル対応 第 1 回』

『書式を用いたメンタル対応 第 1 回』

講 師 : 高尾 総司 (岡山大学院 疫学・衛生学分野 講師)

小林 朋子 (岡山大学院 疫学・衛生学分野)

単 位 : 生涯研修 専門研修 1 単位 実地研修 1 単位

日 時 : 5/26 (木) 19:00~21:00

研修テーマ : 『職場におけるメンタル対応 第 2 回』

『書式を用いたメンタル対応 第 2 回』

講 師 : 岸本 卓巳 (岡山労災病院 副院長)

小林 朋子 (岡山大学院 疫学・衛生学分野)

単 位 : 生涯研修 専門研修 1 単位 実地研修 1 単位

日 時 : 6/9 (木) 19:00~21:00

研修テーマ : 『職場におけるメンタル対応 第 3 回』

『書式を用いたメンタル対応 第3回』

講師：高尾 総司（岡山大学院 疫学・衛生学分野 講師）

小林 朋子（岡山大学院 疫学・衛生学分野）

単 位：生涯研修 専門研修1単位 実地研修1単位

日 時：7/21（木）19：00～21：00

研修テーマ：『職場におけるメンタル対応 第4回』

『書式を用いたメンタル対応 第4回』

講師：岸本 卓巳（岡山労災病院 副院長）

小林 朋子（岡山大学院 疫学・衛生学分野）

単 位：生涯研修 専門研修1単位 実地研修1単位

メールフォームでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/form-sangyoui.html>

FAXでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/mousikomi/sangyouifax.pdf>

■ 岡山産業保健推進センター主催セミナー・研修会 ■

場 所：岡山第一生命ビルディング3階 共用会議室

受 講 料：無料

産業医研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

【健康管理研修会】

日 時：5/26（木）14：00～16：00

研修テーマ：メンタルヘルス対策とコーチングについて

内 容：メンタルヘルス対策とコーチングについて簡単な説明をします。

講 師：道明道弘相談員

日 時：6/1（水）14：30～16：00

研修テーマ： 健康診断後の事後措置について  
内 容： 健康診断後の事後措置についておさらいします。  
講 師： 成松勇人相談員

日 時： 6/16（木） 14：00～16：00  
研修テーマ： 過重労働・メンタルヘルス対策について  
内 容： 過重労働・メンタルヘルス対策について分かりやすく説明します。  
講 師： 道明道弘相談員

---

【メンタルヘルス研修会】

日 時： 5/9（月） 14：00～16：00  
研修テーマ： 新入社員に伝えるメンタルヘルス  
内 容： 職場のメンタルヘルス、セルフケアで知っておくべき基本・代表的疾患などについて学習します。  
講 師： 勝田吉彰相談員

日 時： 5/18（水） 14：00～16：00  
研修テーマ： メンタルヘルスの問題における休職からの復職支援について  
内 容： 職場のメンタルヘルス問題について、休職からの職場復帰について考える。  
講 師： 大月健郎相談員

---

産業医研修会・セミナーのお申込はこちらからどうぞ  
<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

- ▼研修会の受付は3階共用会議室で行います。直接会議室へお越し下さい。
- ▼今後、研修会開催場所に関しては変更になる可能性があります。  
変更になった場合は、速やかに御連絡いたします。
- ▼当センターの研修会、貸出教材、メールマガジン、ホームページの内容など各種事業に関する御意見、御要望を下記メールアドレスにEメールにて御遠慮なくお願いします。

E-mail : [info@okayama-sanpo.jp](mailto:info@okayama-sanpo.jp)

---

■新規教材■

01-314 産業保健ハンドブックⅧ

職場の物理的因子のリスクマネジメント 働く人の健康障害防止のために

教材貸出はこちらから

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/form-kasidasi.html>

■新規パンフレット■

02-049 心の健康づくり事例集～職場におけるメンタルヘルス対策

情報誌の配布はこちらから

⇒<http://www.okayama-sanpo.jp/form-sassi.html>

---

4 トピックス

---

■産業保健スタッフ、人事労務担当者の皆様へ

「母性健康管理研修会」を実施します！■

厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課

女性の職場進出が進み、妊娠中または出産後も働き続ける女性が増加する中、女性が働きながら安心して子どもを生むことができる職場環境を整備することは重要な課題です。

こうした課題に対処するため、

男女雇用機会均等法では、事業主の義務として、

- ①妊娠中又は出産後の女性労働者が健康診査等を受けるための時間の確保
- ②女性労働者が医師等の指導事項を守ることができるよう、勤務時間の変更などの措置

を実施しなければならないことを定めています。

また、労働基準法では、

- 産前産後休業
- 危険有害業務の就業制限等の母性保護規定
- …等があります。

これらの措置が職場において有効に運用されるためには、働く女性の母性健康管理について事業主や女性労働者等の一層の理解が必要であり、そのためには、事業主や女性労働者等から母性健康管理に関する相談を受ける産業医等産業保健スタッフや人事労務担当者等が母性健康管理についての十分な知識を有することが必要です。

そこで、厚生労働省では、事業所内の母性健康管理に携わる方の資質を高め、事業主や女性労働者からの相談に適切に対応できるよう、事業所内の産業保健スタッフ（産業医、医師、保健師、看護師、衛生管理者等）や人事労務担当者等の皆様に対して「母性健康管理研修会」を実施しています。

平成22年度は株式会社メディカルアソシアに委託し、下記のとおり実施することとしていますので、お申込み、お問い合わせは下記問い合わせ先までお願いいたします。

## 1. 研修内容

- 管内の働く女性の現状
- 労働基準法における母性保護規定
- 男女雇用機会均等法における母性健康管理の措置
- 母子保健の理念（母子保健法）
  - ・母子保健の目的と意義
- 妊娠中の症状等に対応する措置
  - ・措置と症状の関連
- 職場における妊産婦の健康管理と産業医等産業保健スタッフ等の役割
  - ・妊産婦の健康への配慮
  - ・相談手法、配慮すべき設備
  - ・情報提供、教育研修
  - ・母性健康管理システム、職場との連携

…等



2. 研修会日程：全国20会場で実施します。

URL：<http://nr.medicalassocia.jp/pc/features/bosei/index.html>

3. お申込み・お問い合わせ 株式会社メディカルアソシア

電話、FAX、インターネット、E-mailによりお申込みできます。

URL：<http://nr.medicalassocia.jp/pc/features/bosei/index.html>

TEL：03-6203-0602 FAX：03-6203-0618

E-mail：[bosei@medicalassocia.jp](mailto:bosei@medicalassocia.jp)

(E-mailでお申込の場合は、氏名、事業所名、連絡先、参加会場名を御記入の上お申し込みください。)

\*\*\*多くの皆様のご参加をお待ちしております。\*\*\*

---

## 5 調査研究のご案内

---

### ■離職率は全国1位！岡山県介護の現場■

『平成21年度調査研究報告書 岡山県内の介護老人保健施設における職場特性が看護・介護従事者の仕事継続意識に及ぼす影響』

岡山県の介護職員の離職率は35.1%で全国1位となっています。この調査研究では、介護サービスに従事している職員に焦点をあて、職業性ストレスや精神的健康等の離職へつながる要因を明らかにしていきます。今月の『相談員アドバイス』を担当した福岡悦子相談員もこの調査研究に参加しています。

興味がある方には、調査研究報告書を無料でお届けします。

⇒お申込みはこちら <http://www.okayama-sanpo.jp/form-sassi.html>

-----  
産業保健相談はこちらから

<http://www.okayama-sanpo.jp/3soudan.htm>

メールによる相談も24時間受け付けております。

<http://www.okayama-sanpo.jp/form-soudan.html>  
-----

次回の第 38 号は

4 月 1 日（金）の配信予定です。

- ▼ メールマガジンの配信停止を希望される方、メールアドレス変更予定のある方は、こちらのアドレスからご連絡ください ⇒ ([info@okayama-sanpo.jp](mailto:info@okayama-sanpo.jp))
- ▼ 教材情報・センター情報の詳細確認、利用申込等は下記のホームページURLからアクセスしてください。
- ▼ Eメールアドレスの変更、配信停止なども下記メールアドレスへお願いします。
- ▼ 著作権法の規定により、他者の著作物を私的な目的以外で複製することは禁止されていますので、必ず守ってください。
- ▼ 当メールマガジンは、リンク先サイトの内容やプライバシーについて、責任を負うものではありません。利用者自身の責任においてご利用ください。
- ▼ このメールは配信専用メールアドレスから配信されています。このまま返送いただいてもお答えできませんので、必ず [info@okayama-sanpo.jp](mailto:info@okayama-sanpo.jp) へ御返送ください。
- ▼ バックナンバーはホームページの「メールレターを配信しています！」に掲載しております。



独立行政法人 労働者健康福祉機構岡山産業保健推進センター

〒700-0907

岡山県岡山市北区下石井 2-1-3

岡山第一生命ビルディング 12 階

TEL : 086-212-1222      FAX : 086-212-1223

H P : <http://www.okayama-sanpo.jp/>

E-mail : [info@okayama-sanpo.jp](mailto:info@okayama-sanpo.jp)

